

第 65 回質量分析総合討論会 (2017)

(2017 年 5 月 19 日 (金) 12:30-13:30 つくば国際会議場 (2 階奥 E 会場 201B))

男女共同参画推進委員会ランチタイムセミナー

“語り合おう、共稼ぎ・子育てライフ”

“Talking about Dual-Career Families and Childcare”

タイトル・講演者:

「共稼ぎ研究者の日米子育てライフ」

大江 知行 (東北大学大学院薬学研究科)

「共稼ぎ研究者の子育てと、共稼ぎの女性研究者を多く抱えたグループリーダーの経験談」

中山 登 (バイオシス・テクノロジーズ & 聖マリアンナ医科大学)

コーディネーター 澤 竜一 (微生物化学研究会)

(企画趣旨)

質量分析に関わる研究者や技術者が、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を実現させるための諸活動を行うことを目的とし、日本質量分析学会の委員会の一つとして男女共同参画推進委員会が 2012 年 12 月 1 日に発足しました。本委員会の活動として、第 62 回質量分析総合討論会では、第1回ワークショップ「質量分析関連企業におけるダイバーシティ・イニシアティブ」を開催し、翌年第 63 回討論会では第2回ワークショップ「イクメンから考えるワークライフバランス」と、第1回実践セミナー「研究資金獲得実践セミナー」を開催いたしました。

本年は、男女共同参画推進委員の大江知行先生に、日本と米国での子育て環境などについて実体験をもとに先生の男女共同参画感を、また中山 登先生には、共働き女性研究者を見てこられましたグループリーダーの時のお立場からお話いただく予定です。

なお、本セミナーは、軽食のみご用意させていただきます。また質量分析総合討論会の参加登録が必要となります。